

数学博物館を作ろう！ Vol.3

— 文化としての数学 —



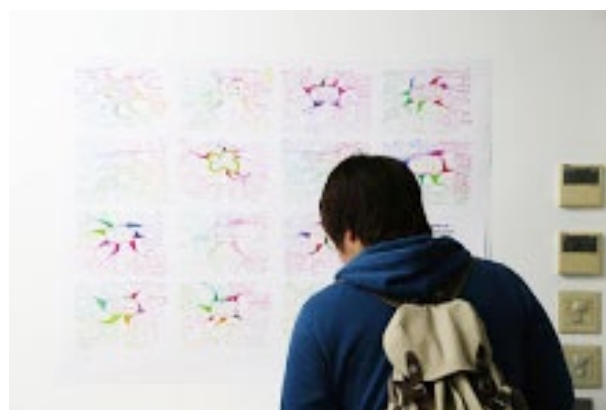
2016. 7/25 月 — 8/5 金

10:00 — 18:00

(土日休・初日は 13:00—18:00・最終日は 10:00—17:00)

昨年 10 月および今年初めに開催された「数学博物館を作ろう！」展の第 3 弾です。今回の作品は、文系学部の学生による数学をテーマにしたものです。文系学部の 2 年生向けの理系教養『現代数学への流れ』の受講生による作品を展示します。受講生の中には、大学入試以来、久しぶりに数学に接した学生も少なくありません。そんな学生向けに講義した数学の内容の講義ノートを、マインドマップにまとめたものも展示します。

数学は、基礎研究や、工学や経済学などへの応用だけでなく、デザインや音楽などの芸術、小説や映画にも登場します。今回の数学博物館では、「文化としての数学」にも注目します。



ギャラリートーク

「文化としての数学 --- 数学サロンはいかが？」

8/4 木 16:30 — 18:00

予約不要 入場無料



名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
地下鉄名城線「名古屋大学」駅
1 番出口より西へ 5 分、全学教育棟南入口横
<http://www.vision.ss.is.nagoya-u.ac.jp/clas/>



主催・企画／伊藤由佳理 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科准教授)
共催／名古屋大学教養教育院